



スクールサポーター  
(臨床心理士)  
小林 真理

「発達障害」について、知っていただくための「こころらぼ」心のコラボレーション」今回は広汎性発達障害の中の「アスペルガー症候群」についてふれていきます。

【アスペルガー症候群】

アスペルガー症候群の特徴は、①コミュニケーションの障がい、②対人関係・社会性の障がい、③パターン化した行動・強いこだわり、④感覚が過敏、⑤手先の不器用さがあり運動が苦手、などがあげられます。幼少期にかけては、自閉症や高機能自閉症のような言葉の発達の遅れがないため、少し関わっただけではわかりにくいのですが、よく観察していると、質問しても全く関係のない本人の興味のある話題が返ってきたり、自分の決めたと

方をかたくなに曲げないため集団についていけないことがあったりします。また、⑤の特徴として「ちょっとよ結び」ができない、といったこともあります。

小学校の頃になると、授業中や友達と関わっている時でも自分の興味のあることに没頭してしまつので、聞き逃しが増えて、結果としてやっていることがわからなくなってしまう。あるいは聞き逃さないように学校にいる間は極度の緊張感を保ち、家庭で疲れきってしまったり、家族に八つ当たりしてしまつこともあります。

また、音楽会や運動会などの行事の際に何度も練習することを嫌がるというようなことも生じてきます。必要以上に「できる自分」をイメージしてしまつので、実際の自分との「理想と現実」のギャップが非常に大きく、挫折感を味わってしまうというところもあるようです。

こういったことから、アスペルガー症候群のお子さんは、小さい頃はなんとなくその場を切り抜けたりするのですが、「実はわからない」「なんかモヤモヤする」という不安やう

まくいかない感じを抱えたままなので、本人的には一生懸命やっているにも関わらず「どうせ僕なんて」「僕にいいところなんてない」「私なんてダメ」などと自分を「ダメ」と思いこんでしまつということが多くあります。

友達と遊んでいても「僕はいつも一人」と感じていることもあります。これらは周りが思っている以上に深刻で、場合によっては登校渋りやからだの不調を訴えることもありま

す。毎日「ニコニコ」と生活をしながらも実は小さな傷つきを重ねていることが少なくありません。

では、私たちはどうしたらいいのでしょうか。次回も「アスペルガー症候群」についてふれていきます。

文献  
「子どもの精神医学ハンドブック」  
(株)日本評論社  
「幼児期の発達障害に気づいて育てる完全ガイド」  
(株)講談社

大切にしようみんなの人権 (Human Rights)

知的障がい者等に関する

人権講座を開催します

とき 2月27日(月) 15時30分～17時  
ところ 中央公民館 1階 講義室

内容 障がい者に関するドキュメンタリーDVD上映  
「じごこのいみ」

・病気とほのぼの屋と僕たちの未来、講演「障がいをもって働くこと」

町教育委員会(こころらぼ執筆)

スクールサポーター 小林 真理

入場無料

主催者 軽井沢町企業機会均等推進協議会

町教育委員会

上映するDVD(45分)のご紹介

美しい海に面したカフェレストラン「ほのぼの屋」は、本格的なフレンチが気軽に楽しめる地元でも人気のお店です。この「ほのぼの屋」では、約20人の精神障害や知的障害をもつスタッフが働いています。スタッフのまとめ役・六田さんの喜びは、お客様が満足してくれること、みんなが楽しく働けること。病気で誇りや自信を失いかけていた六田さんが、仕事を通して変わっていく姿が描かれています。撮影は映画「うまれる」の豪田トモさん。

※DVDは左記日程で繰り返し上映(1時間おき)しますので、都合に合わせてご覧いただけます。

2月26日(日) 10時～20時  
2月27日(月) 10時～15時、17時～20時  
※上映時間の変更となる場合があります。

【問い合わせ】 生涯学習係 ☎45-86695